

第3次 東近江市地域福祉活動計画

「東近江市地域福祉活動計画」は、東近江市に暮らす高齢者や障がい者、子どもをはじめ、すべての住民が支え合い、安心して暮らし続けることができる『福祉のまちづくり』を進めていくための計画です。

「地区住民福祉活動計画」「地域福祉推進計画」「基盤強化計画」の3つの計画で構成しています。

地区住民福祉活動計画

住民がすすめる福祉のまちづくりの目標であり、活動していくための計画。

市内14地区でそれぞれに、福祉活動やまちづくりに携わる住民のみなさんと策定。

住民の「こんな地域にしたい」という思いや、「地域らしさ」をカタチにしたもの。

地域福祉推進計画

東近江市社会福祉協議会が住民や様々な団体・関係機関とともに、市域で地域福祉活動を推進していくための計画。

スローガン

ふだんのくらしのしあわせ
つながりと地域愛でつくる

- 目標①** ふだんのくらしの場で一人ひとりが誰かとつながれる機会や場づくり
- 目標②** 困っている人をほっとかない支え合える地域づくり
- 目標③** 一人ひとりを知り、理解し合うための福祉共育
- 目標④** 困りごとの解決に向けたネットワークの構築
- 目標⑤** 命と暮らしを支える社協の相談支援体制の強化
- 目標⑥** 福祉のまちづくりをひろげる情報発信
- 目標⑦** 福祉のまちづくりを推進するためのサポート

基盤強化計画

地域福祉を推進するために必要な、東近江市社会福祉協議会の組織や体制のあり方を示し、その基盤の強化をすすめるための計画。

《永源寺地区住民福祉活動計画》

策定：住めば都プラン推進会議

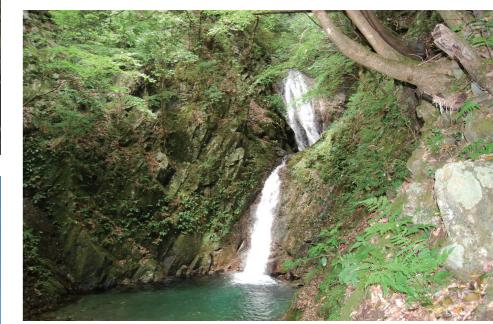
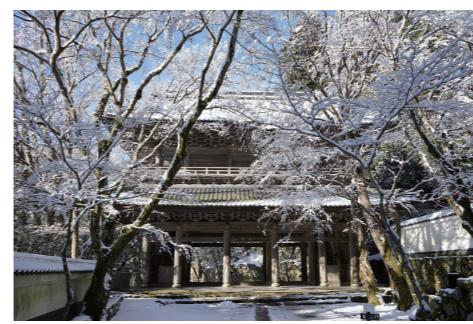
編集・発行：社会福祉法人 東近江市社会福祉協議会

(TEL 0748-20-0555 IP 0505-801-1125 Fax 0748-20-0535)

第3次 永源寺地区住民福祉活動計画

住めば都プラン

令和4年度～令和8年度



住めば都プラン推進会議

社会福祉法人 東近江市社会福祉協議会

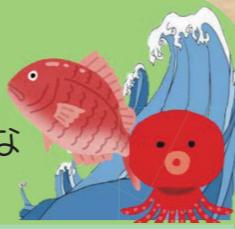


第3次永源寺地区住民福祉活動計画 住めば都プラン

永源寺をより暮らしやすく、住み続けたいまちにするために、住民・医療福祉専門職をはじめ、様々な形で永源寺に関わる人や団体、みんなで地域福祉をすすめていくための目標となるものです。
平成24年度から、福祉のまちづくりを進めてきました。第3次計画でも、永源寺に住まう全ての人が「安心して“楽しく”暮らせる永源寺」を目指し、活動を進めましょう。

みんなの力を活かそう！

一人ひとりの「やってみたい！」が相談でき、みんなの好きなこと、得意なことを活かして叶えられる、人も地域もいきいきと元気な地域を目指そう



地区ボランティアセンターを開設しよう

- ・みんなが気軽に寄れて話せる場をつくろう。
- *やりたいことを相談できる場
- *得意を活かせる、作品を見ることができる場
- *ボランティアの情報がある場

「やってみたい」と「他己（タコ）紹介」の

- 人材バンクをつくろう
- ・一人ひとりのやりたいことやできることを知り、人と人をつなぐしくみをつくろう。
 - *タイ・タコの釣り堀（人材バンク）

地域の魅力を発見し、情報発信しよう！

永源寺地区で大事にしてきたことを再発見、みんなで共有し、活かすことができる地域にしよう

地域の魅力を再発見しよう

- ・永源寺地区で大事にしてきた伝統や風習、人の温かさなど、地区の魅力を知り、学び合う機会や活かす機会をつくろう
- *永源寺塾

地域の良さや活動の楽しさを発信しよう

- ・永源寺の情報を、住民、施設、地区外に住む人など、必要な人に届けよう。
- ・地域活動の楽しさや魅力、活動者の思いを発信し、みんなが大事にできるよう共有しよう。
- *ふるさと便プロジェクト



老いても安心して“楽しく”暮らせる永源寺

つながり・ネットワークを広げよう！

若者、高齢者、仕事やボランティアで関わっている人など、年代や立場に関わらず、地域と関われる・誰かとつながり続けられる地域にしていこう

地域デビュー

地域の人や活動と気軽につながるきっかけをつくろう。

若者会

地区的住民、出身者など、住まいに関わらず若者が集まれる機会をつくろう。

集いの場

サロンや趣味の会などをさらに広げていこう。

永源寺みらい会議

地域活動をさらに活発にする、広げていくために各種団体同士がつながり、話し合おう。

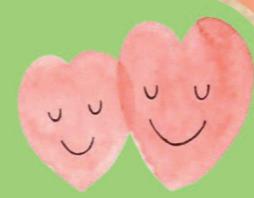
交流会「輪つなぎ」

様々な立場の人と地域づくりについて話し合おう。



お互いに見守り・助け合おう！

気にかける・声かけ合い、お互いに助け合えるあたたかい地域にしよう
「ちょっと聞いて！」と相談ができ、解決につながる地域を目指そう



地域のご縁を大事に、一声かけ合おう

- ・サロン、趣味の会、園芸など、暮らしの中にある、人と出会う機会を大事にしよう。
- ・「元気か？」「最近どうや？」など、お互いに声をかけ合い、気にかけ合おう。

気軽に相談できる人や場所を増やし、

- お互いさまの助け合いを広げよう
- ・気軽に相談できる人や場を増やそう。
 - ・困りごとに気づく「助け上手さん」、困りごとを発信できる「助けられ上手さん」を増やそう。



防災・減災の活動に取り組もう！

日ごろから防災・減災の意識を持ち、緊急時も、みんなが連携・協力し合える地域にしよう

話し合う・学ぶ機会をつくろう

- ・防災について、日常からできることを話し合える場、勉強する機会をつくろう。
- ・自治会や地区的危険個所や避難経路を確認しよう。
- *地区全体での防災訓練

命のバトンを大事にしよう

- ・救急時、より早く確実に救急医療情報を伝えるため、新規加入・情報用紙の点検をしよう。